京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十二年 紀元二千五百六十九年
本紙定價 ▲一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵稅一ヶ月十三錢
月曜日及び大祭日の翌日は休刊(日刊)
廣告料金 ▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢
發行兼編輯人 高木久馬太
印刷人 松久紳一郎
京城西署西小門通(電話六六三)
發行所 京城新報社

甘茶澁茶

▲人道獨り頽退す

科學の進歩實に驚くべく、空中飛行機の稍々成功に近く、獨國に發達せる一方に於ては、水雷防止機の殆ど完全にまで、英國に發明せらる、無線電信の如き近く將に日米の間に受授せらるゝに至らんとするはまだしも、英國の大學者ダブリユー、チー、ステツド氏の如きは眞面目に科學的に實驗的に死人と談話するの途を開き、屢々實際に之を行ふとさへ聞く、科學の進歩も茲に至つて窮れりと謂ふべき今日、人道は反て反比例を爲して退き、今や將に獸慾のズルツ氣競べの澆季の世とならんとす。總ては人間をも製造し兼ねまじき世に、人の頭腦を淨滌するの手段は無き歟。

▲人の罪歟宗教の罪

東京某女學生あり、淫行甚だし、警官之を警衙に喚び、其の非行を責む。某女曰く「肉と肉との交接豈に心の穢れを意味せん、妾は是れ基督信者なり、靜けき血を以て之を洗へば心神更に汚れを留めず、肉體の情交又た何の妨ぐる所ぞ、師常に心と肉との區劃を教ゆ」と。言終て洒々自若として恥色なく、自ら信ずるあるものゝ如かりしと聞く嗚呼何等の言辭ぞ、一聽人をして憤死せしむ。此の女の此に至りしもの、性の淫質に出でしやも未だ知るべからずと雖ども、宗教の其教義の正しからざると社會の其の制裁の空しきとも亦た其の人の墮落を助成したるや明けし。是れ唯偶々一事例の暴露せるに過ぎずして其の此に類するの實事は日として行はれざる無し、余輩は宗教の改善を叫ぶと共に社會の改善を叫ぶや切也

▲糧盡きて魚散ず

人の人心を牽かんとするは、猶ほ漁夫の魚族を網せんとするが如き歟。餌食既に垂れて魚族是れ聚る、黄白既に散じて人心是れ牽かる。漁夫の餌にして既に盡きなば、魚族四散して又た來らず、人の黄白既に盡きなば、人心離乖して又た顧みず。是れ抑々何の故か、魚の四散して又た來らざるは、場所の據るべき無きが故のみ、人心の離乖して又た顧みざるは、人格の尊ぶべき無きに由るのみ。餌食を垂るゝ是れ易く黄白を散ずる亦た難からず、據るべきの場所を見出すは難く、尊ふべきの人格を造る易からず。唯場所にして已れ見出し能はずんば、餌食を以て招く何の妨けかあるべき、人格にして己れ高からずんば、黄白を以て牽く亦た惑からじ、唯餌食の既に盡て人心の離乖を嘆ずると勿れ。

和歌募集

勅題「新年雪」

選者 九皐館去留

何首にても隨意、用紙用箋類も又御隨意の事、締切期限十二月二十日、發表は四十三年一月元旦の本紙上を以てす、同好の士奮て投詠せられんことを希ふ

十一月廿日

本社編輯局

地方通信

▲義州通信

▲義州の宗教學校 頑迷なる韓人をして其子弟及び妙齢の婦女子までも出でゝ學堂に業を受くる事となしたる耶蘇教師の勢力は實に豫想外なり若し之を教導するに一種奇矯偏頗の傾向だになくば吾人は滿腔之れが讃辭を呈するに憚らざる而かも義州郡内に於ける耶蘇教徒經營の學校數は米人新教派のもの三十一、天主教(佛人)二ありて中等科の男生百一、高等女學生二十あり信者の戶主二千七十四に及ぶと云ふ彼等は曾て我守備隊に向ひ自から進んで衝突したるなどあり排日の根元を以て目せられたる藤公遭難後は深く慮る所ありてか一同勉めて其擧動を愼み靜まり返つて控へつゝあるが爲め彼等が心情は之を其擧動上に見ることを得ざりき(義州通信員)

▲鎭南浦通信

▲西海岸漁業 本年日本漁船の龍岩浦沿岸に出漁せる總數は百七十三隻に達し内百二十七隻は水産組合龍岩浦支部に加入し鴨綠江口より大和島附近に到る近海に渡り四十六隻は鎭南浦支部に加入せるものにして濟州江の鰕漁に從事したる六隻を除くの外總て黄海道沿岸椒島附近より長山串に至る近海に出漁せるものなり而して其の龍岩浦にある日本漁船を縣別すれば熊本縣最も多く廣島、長崎、山口、大分之に亞ぎその他は香川、佐賀、愛媛、福岡、三重等の諸縣なるが漁獲物は紅魚、石魚、太刀魚、鯛、エイその他の雜魚にして最盛漁期は陽曆四月より八月なり而して漁獲高は一隻八百圓に達せりと又鎭南浦に於けるは熊本最も多く大分、山口、佐賀、長崎之に亞ぎ其他は福岡、岡山、愛媛の諸縣なり漁獲物は鯛、石魚、太刀魚、鱸、鯖、目張、玉筋魚等にして最盛漁期は九、十の兩月にて漁獲高は漁具の別によりて異なるも概ね各船平均一本釣は七百圓、鯛延繩は八百圓、アンコウ網は九百圓地曳網は千圓位なりと(鎭南浦通信員)

◎新刊紹介

●東京經濟雜誌(一五一七) 社說に金融の景況、模範的商業と其經營方法、關稅同盟論(五)外二、論說に經濟範圍擴張の大勢(小林)帝國主義論(大西)商人の不德義(黑澤)あり其他小林氏の殖民地關稅問題に就て、梅氏の會社重役の責任と自殺、莊田氏の工業と職工、工業國としての日本、釀造試驗所の事業等あり資料、雜纂、記傳、彙報、週報、法令、商況の各欄の記事例に依て材料豐富△十二錢△東京々橋彌左衞門町七經濟雜誌社發行

●貿易(十の十一記念號) 卷頭日本貿易協會社の寫眞版二葉を置き論壇には高平男爵の米國土產、田尻博士の關稅改正論を、海外事項にては東亞西歐南米北米の各種の事項をのせ紀念號附錄として英國輸入稅率、累年金銀輸出入高表、世界各國に對する輸出入對照一覽表日本貿易協會小史を載せたるは本號の特色とする所税率の査定せられんとする今日此の英國の關稅率を示すはナカ〱氣が利けり尙今後毎號附錄に世界各國の關稅率を揭載すと云△十錢△東京々橋宗十郎町七日本貿易協會發行

●韓國中央農會報(三の九) 草野農學士の潴水池に就て、司稅局の韓國小作慣例調査、畜牛の疫病、煙草の產地と產額、韓國米の新販路、統監府の在韓國の日本人及諸外國人、中牟田林學士の森林の威力、高良氏の韓國の蠶組、及び諸法規、彙報其他の諸調査等正確なる夥多の記事に滿ち眞に韓國中央農會報の名に耻ぢず△二十錢△京城大和町二丁目韓國中央農會

第三十九席

伯山改 神田松鯉口演



さて此方は白縫姫、漸くに亂軍のうちを斬拔けて山路を分入り、自殺しやうと致したのを八代に止められ、兎に角都へ上つて今一度御曹司に御面會遊ばされますやう……と切に止めますので、白縫も其氣になり其内に白縫の後を慕ふて山へ分入つて參つた女共七人漸くに白縫を探當てゝ悦ぶこと限りなく、是れより主從九人、山を踰えて海邊へ出ました頃は最早夜も明離れんとする時でありましたが、松原の中頃まで來たと思ふと、何やらん樹蔭より眞黒のものが飛出した、八代は眼早く之れを見付けて 八「オヤ、何か眞黒のものが飛出しました 白「何であらうの」早咲と云ふ侍女がチョコ〱ツと二三間許り前へ駈けて往つて透かして見たかと思ふと 早「人間でございます」と言ふうちにバラ〱ツと駈來つたる一人の男、大音な上げ 男「ヤア〱其處へ來りし女共は、阿蘇の身内に相違あるまい、白縫も居ると目星を付けた、さア一歩も進むことはならんから左樣心得ろ」此時白縫姫は屹と其男を見給ふに面部は黒布にて包みあれば、確とは見定め難けれど、昨日まで我が家に仕へし下供の武藤太に相違なしと 白「ヤア無禮な致しぞ、汝は武藤太にあらずや 武「オヽさう言はるゝは白縫姫、現はれた上は詮方ない、男らしく一皮剝いて見せやう」と顔を包みし黒頭布スポリと取れば正しく武藤太 白「ヤア惡くき下郎奴ツ、長年の恩を忘れ、今此所へ何しに參つた 武「何しに參つたと聞に及ばねゑ、言ふまでもなく手前達を召取りに來たのだ、原田主計殿から頼まれて、テツキリ手前達は此の路へ來るだらうと網を張つて待つて居たのだ、さア外の女共にやア用ばねヱ、れ姫の首だけを貰つて往かう」八代之れを聞いて大に怒り「惡くき下郎の言葉かな、女と侮つて無禮千萬、其儘には置かぬぞ 武「ハヽヽヽ聞いて呆れる、其儘に置かなければ何うとも勝手にするが宜い、長年の恩と云ふけれど儲けの多い方へ付くのが、是れが當世と云ふのだ 白「言はして置けば際限がない、ソレツ、斬つてしまへ」と命ぜられれば「心得候」と八人の女は刀引拔き、前後左右よりバラ〱ツと斬つて掛かる、武藤太は女と侮り氣も充分に遣入らず、成るべく白縫を生取らうと云ふので八人のものには眼も呉れず、白縫目掛けて進むのを、八代は付け入つてドンと蹴る、武藤太は、コハ生意氣の奴なりと八代の頭上を目掛けて打下す刀の下を潜つて「ヤツ」と一聲、武藤太の脇腹を突いた「アツ」と叫つてタヂ〱〱と蹌踉く所を大勢の女共寄つて集つて滅茶々々に斬付けた、武藤太は女と侮つて遂に不覺と取りましたが、傍の木へ縛付けられ、餘りに惡くしさあつて、女共が代る〱に、或は肩、或は股、或は手、ブツリ〱と刀の先きを突込む、武藤太は身体中血に塗れながら、聲を限りに叫ぶけれども固より人里離れし山の麓、海の濱、誰れとて助けて與るゝものはありはしない、武藤太は「アヽ苦しい、殺すなら早く殺して呉れツ」と泣き叫ぶ、所へ侍女は五寸餘りの釘を拾つて來て右の肩へ打込みました 武「ウム……苦しい……」今度は左の肩へ一本 武「ウムー……」死ぬにも死なれず、さうかと云つてモウ生きることは迚も出來ない、正に叫喚大叫喚とは此の有樣でございませう、終には苦痛の聲も霜に泣く虫の如く因果は覿面精惡の報ひは實に斯くの如くでございまする、モウ是れまでと白縫は、自ら刀をキラリと拔いて武藤太の首を切落し、着て居る着物に包ませまして、胴体は海に投げ入れ 白「去らば此所を出立致すであらう」と云ふので田舎女の大連が伊勢參宮に行くやうな姿となつて主從九人東の方を心ざして立出でましたが、誠に是れ女丈夫といふべき婦人、扨て爲朝を途中に於て奪ひ取らんと白縫が追々苦心慘憺のお話し。



官吏共通の議

京城新報

東京通信の屢々報ずる所に據れば、統監府は母國官吏と在韓官吏との共通制度を調査し、既に同參與官をして政府に交渉せしめつゝありと聞く。而して其の理由とする所は、在韓官吏が過半植民地通有の惡習俗に感染し、母國官吏の有する眞摯なる品操と忠實なる奉公心とを缺如し去り、從て事務の上にも退步の傾向を現はし、在韓の官吏は母國に於ても韓民間にも、全く老朽無能物の如くに蔑視せられつゝあり、均しく政府の官吏にして一朝地を換うれば忽ち此傾向を生ずるは、洵に憂ふべく、之れを矯正するには、相互共通轉勤制度を執るに如かずと云ふにあるが如し。

余輩は此の報道の果して事實なるや否やを知らずと雖ども、其の理由の甚だ淺薄にして而かも甚だ誤れるに驚かざるを得ず。試に想へ、初め韓國に日本官吏の採用せらるゝや、任免柄にも無きとは云へ、前統監はじめ所謂韓國經營を夢見る輩が尚ほ央を占め居たるも、[illegible]の第二次協約締結以來は、過多の俸給を當て込む官吏か、殆ど其の大數を占むるに至り、以て今日に及べり。而して其の過半を占むる官吏は、母國に於て淘汰せられたる老朽無能の休職免職の官吏にあらざれば、秩序的事務に適せぬ粗野の輩のみにあらずや。彼等が韓國に來て直に植民地通有の惡習俗に感染したりと云ふか如きは、嘘も亦た甚だしく、此の惡習俗は寧ろ彼等の固有とも云ふべきものにして、彼等が却て來て此の韓地の惡習俗を捏造したるなり。彼等が母國に於て稍々殊勝げに見えしは、其の惡習俗を露出するの機會なく、且つ制裁の稍々強かりしが爲めにして、遂に社會の制裁と法律の取締緩るき韓地に乗込み、殆ど倍額の俸祿を受取り、懐の温まりし事の其が、偶々以て彼等の放縱を露骨に流露せしめしに過ぎず。彼等に覓むるに眞摯なる品操と忠實なる奉公心とを以てするが如きは、猶ほ木に據て魚を求むるが如く、求めて得られざるは求むるものゝ罪にあらずして、其の求むるものゝ罪なり。而して彼等は既に[illegible]に富有の驕りに馴れ、一旦取り放せし放縱不仕鱈の振舞は、遂に長く改むる能はず、官に母國に歸へらば、到底生活難に追はれて職を執るの心も失せ、彌々益々怠慢無能の輩と化すなり。此く論じ來らば、在韓官吏が、よし赴任後墮落したるものとするも、其の墮落の因縁を爲すものが、那邊に存在するかは知るに難からじ。韓國は母國を距る實に一衣帶水に過ぎずして、氣候の如き風土の如き、而して食餌の得易きが如き、母國と何等の異なる所かある。英國官吏が任に南亞非利加若くば濠洲に赴くの難易と、元より日を同じうして語るべくもあらず。然るを何ぞや、此の母國と同じき韓國に官に在るものに、此の過當の俸給を與へ、過分の舍宅を給す、並大抵の人が傲奢に陷るは、理の當然ならずや。況や叙上の如き官吏なるに於てをや。

然らば則ち之を爲す如何。曰く、何を差し置ても必ず先づ俸給の額を母國と均等ならしめざるべからず。然らずして徒らに官吏の共通制度を執るとも此の弊は矯め難く、若し說の如くに赴任して直に惡風習に感染するものとしても、幾たび人を更ふるも何の益かあるべく、百回人を更ゆれば百回官吏を墮落せしむるが如き奇怪の結果を生ずるに至らんのみ。然れども若し俸給の均等にして實行し得ずとならば、官吏の共通の制度は寧ろあつて益なく斷じて不可なるが故に、暫く之を措き、吏尹の取締りと制裁とを嚴肅にし、隨て墮落すれば隨て淘汰し、隨て淘汰すれば隨て擇良の士を招くに如かず。若し夫れ被淘汰の吏尹の始末に至つては、之を韓國に土着せしむるの方法を講ぜば可なり。之を母國に職を世話するが如きは、彼を死地に陷るゝに同じく、害あつて又た益なし。元鶴原總務長官は一たび官に韓地に在りたるものが母國に歸去するに於ては、生活程度の遽に退下するが故に、殆ど生活し能はずと云へり。以て在韓吏尹の一般を知るべく、官吏共通制度の愚案たるをも知り得ん也。

東京電報

▲**韓鐵合併の可決** 本日樞密院會議に上りたる鐵道院官制中改正の件、統監府鐵道職員任用令改正の件に就き後藤遞相、兒玉書記官出席說明し原案通り可決したり

▲**砲工學校の行幸** 天皇陛下には二十六日陸軍砲工學校卒業式へ行幸遊さるゝ旨仰出されたり

▲**藤堂伯爵の婚約** 不行跡事件の爲め謹愼中なりし藤堂伯は今回眞田伯令妹信子と婚約成り御許可あり次第華燭の典を擧る筈なり(同上)

▲**プラタス島引渡** プラタス島の引渡しは愈結了せるも賠償金の支拂は未定なり(同上)

▲**炭坑爆發の慘狀** 昨日福岡縣鞍手郡大野浦炭坑瓦斯爆發の爲め坑夫二百名に死傷あり頗る慘狀を極む(同上)

奉天電報

▲**馬賊の横行頻繁** 安奉線工事の爲め[illegible]ては昨今收[illegible]るを以て馬賊の横行頻繁を極め二十二日には關[illegible]二十三日には[illegible]臺子(?)を[illegible]品を掠奪し[illegible]に警戒中なり(廿五日)

上海電報

▲**キ元帥の濠洲行** キッチナー元帥は廿三日上海より濠洲に向へり(廿五日)

歐州電報

▲**露國藏相の用向** 露國[illegible]西比利亞鐵道[illegible]ゲートに依り[illegible]も之れに贊成[illegible]も此れが爲めなり(廿五日)

雜錄

新稅徵收と民心

近頃其の筋に[illegible]に關する地方[illegible]國民の義務な[illegible]らざることは[illegible]如く徵稅の結[illegible]種の稅法發布[illegible]納稅義務を負[illegible]きも其の資力[illegible]を以て比較的[illegible]在りては尚は[illegible]あり黃海道西[illegible]部を以て尤も[illegible]黃海道より慶[illegible]酒稅は一部收[illegible]收納すること[illegible]地の收獲物な[illegible]るは重複なり[illegible]應ぜざるの風[illegible]屋の一部を破[illegible]家屋に對する[illegible]のあり兩班中[illegible]邑の如きは古[illegible]東學黨の亂に[illegible]現在僅かに百[illegible]小部落に對し[illegible]あらざるべし[illegible]稅を免れんと[illegible]の着々增加せ[illegible]屋稅の賦課を[illegible]數人民郡衙に[illegible]至れり次で地[illegible]市場稅を課せ[illegible]は不滿を懷き[illegible]數日に及びし[illegible]に復せり京畿道水原廣[illegible]原道金城淮陽以西地方[illegible]者あり江原道春川地方[illegible]結果を呈せし地方なり[illegible]狀安面に於て巡視中日[illegible]主事に對し往時は毫も[illegible]しに新政の下に斯かる[illegible]を負擔せしめらる國民[illegible]なりと嘆ちたる部落あ[illegible]江原道原州橫城地方に[illegible]稅せるに不拘中間者に[illegible]を暴徒の被害に藉り威[illegible]稱へて之を私用せるも[illegible]制裁を受けんとする者[illegible]ふ

各部要求と財源

[illegible]する各部の豫定經費要[illegible]部に廻付され目下司計[illegible]なるが其方針は既往年[illegible]實施の經驗に顧み科目[illegible]緩急宜しきに適はしむ[illegible]に對しては消極主義を[illegible]進めつゝあり然るに茲[illegible]して現に內部の如きは[illegible]次政務の進運に伴ふ必[illegible]大し其他度支部農[illegible]ても巨額の增額あり其[illegible]日餘万圓に達せるに收[illegible]度に比し僅かに百万圓[illegible]然增收を見込み得るに[illegible]衡を保たん爲頗る至難[illegible]接排に就ては當局者の[illegible]處なり然れば彼の增[illegible]しは恰かも引張凧の如[illegible]分配宜しきを得ざれば[illegible]はしき現象を來すべしと

暴徒と武器供給

[illegible]する暴徒中往々露國式[illegible]ふるものある事は屢々[illegible]るが此に關し某陸軍將[illegible]該軍銃は露國が日露戰[illegible]最新式精銳のものにて[illegible]なく又露國に於ても軍[illegible]之を嚴禁し居れるを以[illegible]渡したる事あるも韓國[illegible]段にて彼等の手に入る[illegible]に事實に於て該武器を[illegible]なからざるは頗る奇怪[illegible]經路に依り彼等の手に[illegible]に於ても大に研究の價

漁業認可の方法

[illegible]漁業の認否に付き農商[illegible]に進捗し別項の如く二[illegible]會を開きて認否の審査[illegible]其の模樣を聞くに出[illegible]岸に集中したる爲め一[illegible]出願したる者非常に多く之れ等の處分に就ては鑛山法の如く先願者に優先權を與へる規定は漁業法になきを以て出願日付の先後に拘らず漁業法の主意に適するものに認可する筈なりと猶ほ一區域の共願者と雖も漁期を異にする爲め各出願者に認可するも差支なきものには共に認可する筈也

民長問題と當局

民長の撰定に付き統監府の意向を聞くに昨年發表したる官選令は飽くまで之れを適用せんとの意にあらず京城の如き發達したる民團に於ては民意を重んずるの趣旨より其の候補者の諮問を爲したることとなれば今日の場合に於て若し適當の候補者無くば直ちに官選令を適用して民長を決定するが如きことなし適當の候補者を得る迄其の撰定を待つ旨或る大官の言なるが之れが適用の範圍は所謂手加減にして居留地等には諮問をなさず直ちに民長を撰定することあるべしと云へり

新築監獄の方針

司法權委任の結果理事廳裁判は廢せられ日韓人共に統監府裁判所の裁判を受くることになりたるを以て目下地方に新築中の監獄は日韓人を分房せしむるや又は混同せしむるやは一問題なるが如しと雖も風俗習慣より衣食に至るまで異なりたる日韓人を同房せしむることは不可なりと雖も去りとて監獄の構造までを異にする必要なく韓國に於ては韓人の收容を主眼とせざる可からざるが故に新築中の監獄及び將來增設せらるべき監獄は此方針に依る筈也と云ふ

一銀兌換券處分

第一銀行の發行したる銀行券は韓國銀行に引繼たる總高一千百八十三萬圓なるが韓國銀行は之れが引換を爲す筈なりと雖も當分は其の儘に流通せしむる由にて其の原版製造費は約五六万圓を要すと云へり

●**重要事務の審査會** 農商工部は他の各部と自ら其性質を異にし產業上の許願事務多く而して是等各般の事務は權利關係に關するのみならず民人の休戚に關する事至大なるを以て最も愼重に處理せざれば產業の發達に甚大なる影響を及ぼすの虞れありとて之が爲めに數日前部內に重要事務審査委員會なる一機關を設け菊池商工局長を委員長に鶴岡人見大塚生田の各書記官を委員に任命し免許漁業未墾地及國有山野の貸付の許否並に重要なる事務處理に關する審査を爲す事となり廿五日午後一時より其第一回を開催する由

●**中央市場の新設置** 今回理事廳監獄跡を市場となし度支部より漢城府所轄に移りたるを以て民間企業家中先を爭ふて市場借受けの願書を提出する者頗る多き由なるが漢城府にては市の交通、公共衛生、物資供給の諸點に鑑み從來の市場の如く汚穢混雜を極め交通の妨害をなす等の事なきやう尤も完全なる公設市場を置く豫定にて之が修繕改築等は總て地方費中より之を出す由なるが目下尙は其等の方針につき考査中なれば確定迄は一切民間の借受け願書を受理せざる由なり

●**民籍調査の好成蹟** 京城管內に於ける民籍調査に就ては江原道の一部地方に若干の誤解者ありて動もすれば戶口を隱蔽せんと欲するものあるを除く外一般に能く其趣旨を了悟し誠意を以て調査員を迎へ諸般の便宜を與ふるを以て調査の進行容易なりと雖も江原道北部地方に於ては用紙缺乏の爲め調査を中止しあるのみにして大體に於て豫定期間に結了し得べしと

●**郵便物配達の遲延** 昨二十五日午前釜山發同日午後南大門着列車には內地よりの郵便物は同列車へ接續搭載すべき連絡船の釜山入港の時刻豫定より遲れし爲め到着せず該郵便物は二十五日午后釜山發列車に搭載せしかば今二十六日午前南大門着の筈なれば隨て本日の郵便物の配達は午前十時以後に遲延するならんといふ

●**民團立小學校增設** 京城民團小學校は現に二千六百餘の生徒を有し居るが近來新入學者次第に增加し現在の學席にては到底之を收容する能はず現に入學を謝絕し居るの有樣なるを以て四十三年度には適當の地を相して更に一校を增設せん計畫ありと

●**連絡船の船繰變更** 關釜連絡船壹岐丸は修繕の爲め休航せしかば昨二十五日より向ふ一週間は對馬丸、薩摩丸、會下山丸の三隻にして連絡運輸に從事し尙ほ會下山丸は每偶數日に限り釜山港を出航する筈なりと云ふ

●**大韓水道の工事金** 大韓水道會社が過日各官憲を水源地に招待したる際其言明する處によれば株式總金額は五百萬圓にして工事の爲めに要したる實際拂出現金は三百萬圓なりとか誇大なる吹聽を爲し居りと云ふ

●**理由書編纂委員會** 仁川經濟研究會にて築港急設理由書を起草するに決したる由は既報の如くなるが今廿六日午後六時三十分より民役所にて右に關する編纂委員會を開く筈

●**殿陵參奉規程制定** 韓國各地方に於ける殿陵には參奉なる神官を置きあるが彼等は縱ましに在職地を離れ其職務を蔑にするものあるを以て目下殿重なる規程制定中なりと

●**仁川の入院料値下** 仁川民團立病院は去る二十日より入院料を一等四圓二等二圓五十錢三等一圓五十錢に値下げしたるが從來に比し各々五十錢を減じたる割合なりといふ

●**警察官の退官賜金** 十一月一日警察官の大更迭と共に辭職したる清水、井上、山野、山津の四警部は退官賜金として百六十圓以上二百八十圓まで本日附を以て下賜されたり

●**國庫剩餘金の支出** 隆熙二年度國庫剩餘金より日本國派遣員の諸費千二百圓臨時民籍調査費三千四百八十圓支出の件裁可公布ありたり

●**淸國武官等の退京** 入京中なりし淸國軍諮處陸軍協參領張國仁同陸軍正軍校唐寶潮同單師范の三武官は廿四日鐵路平壤に向つて出發す

●**倉富長官の披露宴** 倉富司法廳長官は同廳開始と新任披露を兼ね廿六日官民有志を花月に招待す

●**印刷局工事落成式** 度支部に於ては印刷局擴張工事落成に付き來る二十七日之れが披露を爲す

●**兒玉書記官の歸任** 久しく上京中なりし統監府書記官兒玉秀雄氏は廿四日新橋發歸任の途に就く

龍山通信 (廿五日 支局報)

▲**取引所設置計畫** 龍山居留民中一部有志者は龍山に米穀取引所を設置する必要を認め之れが計畫中にして或は既に運動に着手せりとも傳へらる何れ遠からず其筋に向て認可の請願を爲すこととなるべきが言ふ迄も無く龍山は韓國に於ける運輸交通の中樞たり現物の集散亦唯一無二の便宜を有するに依り取引所の設置には好適の位置ならん

▲**商業會議所問題** 龍山に商業會議所を設置するの要否は從來龍山民團に於ける重要なる一問題たりしが尙早論者多數を占め近く其設立を見るべき氣勢現はれざるを以て斯くては新興の龍山をして永く衝動的、間歇的發展據に疲れしむるものなりとし茲に有志者相謀りて龍山經濟協會なるものを組織して一般經濟事情を調查研究し其趨向を察して居留民に對する助言若くは忠告の機關となり穩健なる發展に資する處あらんと目下其準備中なりといふ

●**昨今の寒氣** 一昨日來氣候嚴寒に赴き愈々爐を伴侶とするの季節に入りたれば仁川觀測所に六笠技師を訪ひて談を聞きたる梗概を記さんに二十三日より二十五日に涉り支那東海より北東に日本を襲ひたる可なり深き低氣壓ありたる爲め日本に著しき風雨を起したると同時に滿洲より蒙古に掛けては時節柄甚しき高氣壓現はれ其れが爲めに滿韓地方の風力を增し氣溫の如きも二十四日朝來激しきを加へて之れを續行し二十三日には全國を通じて殆ど氷點以上にありたるにも拘はらず二十五日朝は一般共氷點以下に下り就中同午前六時最も低き温度を示したるは平壤にして華氏十六度七仁川は二十一度四を示したり云々(仁川通信)

●**寫眞會の合併** 本町四丁目に事務所を設け專ら寫眞術の研究中なる韓國寫眞會は今回通信管理局內の千字寫眞會と合併する事となり將來大に活動する筈なるが來月第三日曜に盛んなる印畵品評會を開催せんと目下奔走中也

●**工務課長の上京** 農商工部鑛業課長村田素一郎氏は二三日前東京へ出張

●**玉木技師の着任** 統監府技師玉木勝次郎氏は廿四日着任三日月へ投宿す

●**澤田書記官入京** 黃海道觀察道書記官澤田乙三氏廿四日入京不知火投宿

●**村井宰氏の入京** 釜山稅關事務官補の同氏は廿四日入京不知火旅館投宿

●**庄野辯護士來着** 庄野雄次氏は一昨二十四日入京山本旅館へ投宿したり

●**高松博士の退京** 滯京中なりし工學博士高松豐吉氏は廿四日釜山へ向ふ

●**河地技師の下仁** 木浦各國居留地會技師河野平吉氏は一昨日仁川へ向ふ

▲治外法權▼

在韓の商業會議所は殆んど厄介者視されて居る處が多い樣だが、平壤にては維持費缺乏の爲め遂に解散に決定したらうだ、吾人は商業會議所の事務は民團役所の一部に合併し斯かる大仰なる者は宜敷く撤廢した方が宜しいと思ふ、然るに龍山にては新たに會議所を設くるの議一部有志間にありとか、前車の覆へるを見て後車の戒めとすべしだ無暗に余計な眞似はせぬ方が怜悧とや云はん▲一時は破產以上の逆境にありし仁川の秋田タン近來は如何なる風の吹き廻はしにや非常に金融の都合が宜しいとかで日夜花柳の巷に出入し、盛んに豪遊を極めて居る、聞けば撫順炭を鐵道に取次ぐ爲めとか或は亦之れを一手に販賣する爲めに儲かるとか何んでも石炭に因んでクサーイ話があるそうだ▲處で茲に面黑い事は前の仁川民團助役橫山謙タンは秋田クンが南山の御前に哀願して內部の事務官になるそうで橫山は秋田を此上なき恩人として尊敬して居る、然るに秋田の寵妓たる仁川淺岡の八千代は彼れが店出し當時から橫山と關係があるので、近頃秋田が是れを感附きドウヤラ橫山の任官が取消されそうなとか兎角世間には込入つた事情の有るものである。

●兩班處分問題內議

韓國に於ける兩班なる一階級は恰かも[illegible]政治の進捗と共に邦人官吏の任用せらるゝもの次第に增多し隨て彼等は一[illegible]多きに達し居りて洵に憂ふ可き現象に[illegible]屬するが今後地方行政の[illegible]爲各地に官公立各種の學校を起したる[illegible]ありて之れが監督者及び教師中には學[illegible]

上世に於ける日韓の關係（上）

文學士 谷井濟一

日韓の關係は地學の上より觀るも業に唇齒相倚り輔車相佐くるの地位を持すると又史學の見地よりするも二國は其關係の親密なる遠く有史以前よりの事に屬す。

我日本上世史の重要なる位置を占むるものは實に日韓關係の史實なりとす。我正史の第一位に置かるゝ日本紀を繙かば其日韓關係の記事多きに一驚を喫すべし。然れども是當然の事にして上世に於て日韓は一域なりしなり。日本紀を繙きて日韓關係の記事多きに驚く者は蓋し新羅が唐の勢力を假りて以て半島を一統し、半島我手より離れて以來千二百餘年。因襲の久しき遂に上世の關係を忘却したる結果なり。明治の聖世に於て日韓の關係も復古し復一域の狀態となる。歷史は遂に繰返されたるなり。今少しく上世日韓關係の概要を說かんとす。

我日本と半島との關係の國史に見えたるは素戔嗚尊の韓土に往復せるを以て嚆矢とす。素戔嗚尊は其子五十猛命を率ゐて韓地に渡り曾尸茂梨（今の江原道春川府）の地を根據とし樹木の種子を蒔きて半島をして森林に富ましめたり。今日韓國の山野樹木に乏しきの故を以て古も亦然りとなすは謬見の甚しきものなり。思へ鴨綠の水源今日尙千古の大木森鬱たるに非ずや。韓國の比較的樹木に乏しきは其罪從來爲政の法宜しきを失せしに坐す。

新羅王昔氏脫解は實に我日本の人にして大輔瓠公亦然り。又新羅王子天日槍の我に歸化せるあり。我特に出雲地方及び筑紫の北部と新羅とは國初より一域なりしなり。

崇神天皇の末年韓南の加羅聯邦（任那）は隣邦新羅の壓迫に耐へずして鎭將を乞ふ。垂仁天皇の御世の初、鹽乘津彥を遣して鎭將たらしむ。是れ大和朝廷と韓半島との關係の第一歩にして又實に任那日本府の權輿なりといふべし。垂仁天皇の鎭將を加羅に遣はし給ひしは一大英斷なり。當時日本は未だ統一充分ならず筑紫には邪馬臺を首都とせる女王國ありて後漢次で北朝に通し居れり、而して曩に新羅に王たりし昔氏も亦女王國の產なり。加羅聯邦即任那を保護せんとせば勢新羅及び女王國は元より延いては大陸の勢力にも抵抗するの覺悟を要す。垂仁の御世の前後は我大和朝廷の危期にして、又發展の序幕なり。景行天皇統を繼くに及んで西女王國を平げ、東蝦夷を討し國內の統一其歩武を進む。成務天皇を經て仲哀天皇英邁の資を以て軍國の事を司り陣中に崩し神功皇后遂に天皇の素志を承けて胎中天皇を擁して大艦を迎日灣頭に進め給ふや新羅は吐含山下の一擊に戰慄し降を軍門に乞ふに至れり。

今樣鈴木主水

△二兒を抱ひて說諭願ひ

原籍兵庫縣印南郡伊保村番地不詳平民片山安次郎（四〇）といふは內地で事業に失敗し先年妻子を連れて渡韓して當地に來りたるが內地の話と違ふて京城も不景氣の風吹きすさみ搗てゝ加へて貧金とてもあらざれば妻とも談合して妻子は旭町邊の溫突を借りて住はせ安次郎は旭町一丁目餅製造業國田清一郎方に傭はれ僅かの給金にて妻子を養ひ居たるが安次郎昨今少々ヤケ氣味となり旭町邊の魔窟に出入して賣春婦と巫山戲散し亦新町遊廓にも時々登樓なして稼業に身を入れず主人の手前もこれが爲め不首尾となり或は近々馘らるゝやも知れずとの事を女房マツ（四〇）が聞き知り大に驚き傭はれ先に夫を尋ねて潜々と涙を流して意見したるも安次郎の放蕩は依然として止まず相變らず狹斜の巷に出入して放埒に浮身を窶して家業も手に付かざるを女房は夫の身持何時迄も直らずにこのまゝに打捨て置きなば末は可愛き子供までも今にも增さる難儀を見せるのは當然の事と流石女氣に思ひ詰め茲に一策を案じ出し到底夫が女房の言ふなどは聞く樣子なきに依り鈴木主水の女房だに安までには行かずとも遂に一昨廿四日みすぼらしき姿して長女キク（十二）長男德松（一〇）の二人の子供を引連れて南部警察署に出頭して夫のこれまでの妻子をも顧みず不惑の齡にありながら職業を打捨てゝ放埒なる振舞の一伍一什を申立てゝ何分お上の御威光で夫の心ノ直りて稼業を勵みます樣恐れながら御說諭を願ひますとの事に詰台の警官もそれはとばかりに大にマツに同情を表し直ちに夫安次郎を本署に召喚して桐原署長親しく本人に其不心得を懇々と說諭して爾後再び斯る不都合のなき樣堅く警はしめて引取らしめたりとはまづは芽出度話なり

玄海洋の投身は狂言

▲濱寺村長生死尙不明

去る十六日午前七時頃對州沖にて關釜連絡船薩摩丸の上甲板より同船一等乘客大阪府下濱寺村長古藤清（四〇）が公金費消、公印及官印僞造、村會決議濫用等の罪狀露顯の爲め入水自殺したる旨は本月十八日及廿一日の紙上に詳記したる所なるが今尙聞く所に依れば大阪警察部の赤旭警察が本件につき種々取調べの結果或は狂言にはあらずやとの疑點を發見し鳳署に出張共犯者氷室を引出し樣々に訊問したるところ漸くにして驚くべき大秘密を自白したり氷室の申立てによれば清は下關より薩摩丸に乘込び數日前氷室外數名の連累者と京都の祇園新地に會合して豪遊を極めしがその際一同の罪は清一人が引かぶる事に談合し清はこれより山陽地方へ高飛びし適宜の場所にて巧に自殺の狂言をかき己れは暫く韓國內地に身を隱すべき計畫にて金千數百圓を用意し若し狂言をかき損ねたる時は再び京都市に立歸り竊に氷室を呼ぶべしとの申合せありと、されば清が途中にて意を飜し自殺すれば兎に角果してこの申合せを事實とすれば下關にて竊に釜山行きの乘船切符を二枚買ひ求め己れは豫じめ船中に遺すべき遺書及び親許に送るべき遺髮等の用意を整へて巧に投身したるものゝ如く裝ひ大手を振つて釜山に上陸し韓國內地に入り込みしものならんとも察せらる、右に就き警察本部鳳署にてはこの際嚴重に此の方面の搜査に努むべしと

▲電車の內（三）

息せき切つて飛乘つた、赤チクタイの半洋袴、蹣跚として室內によろけ込みはづみを打つて空席にトッカと腰を下ろし、ウーッと反つて、目を閉ぢ、洋袴のポケットから、ガチャ〳〵と音さして、摘み出したる白銅一顆、鼻先に突出せる車掌が掌に渡して、帽子を脫いで、そして、額に垂れる髮の毛を指頭で搔き上げる、是迄の動作を、眞正面に腰掛けて、默つて見て居た同年輩の若いのが、早いねー、お疲れさま、と口と目で笑ひ分けて見せる、赤チクタイは、ヤアッとばかり、大袈裟に眉に皺寄せ、又例のさー寢ようとして居るさ電話だ、昨夜の十時頃は、酷う寒かつたが御存じか、仕樣が無ね、今日は入札だと、諦めました、謹むで、御勘定の承つて、今れ歸へりよ、ハックショー、畜生ッ、氣の好い人だつて貰めるなア奴ばかりじや無いや

假裝邦人の奇禍

▲支那人に斬付らる

橫濱市戶部町三丁目七十七番地小箪太弟櫻井此市（四十）は一昨京城明治町二丁目藤田合名會社職員に雇はれ居たるものなるが何故か同人は常に支那人の服裝を爲し居たるが一昨廿四日午前四時十分頃小公洞四ツ角左側三軒目の處を例の支那服を着して通行せんとする時突然一人の支那人同人に衝突して隱し持ちたる匕首を以て左乳下より斜に深さ三仙長さ四仙半副三仙の傷を負はせ其儘犯人は長谷川町方面に逃走せしが訴ねに依り明治町派出所山根巡查現場に出張して同人を漢城病院に入院せしめたるが微傷なれば生命には別狀なく其筋にては非常線を張りて目下犯人嚴探中なりと云ふ

●梅毒患者に警告

京城は素より各地方より醫視醫若くは理非醫に向つて賣藥の認許を願出づるもの頻々たる中に梅毒丸若くは驅黴丸等の名にて花柳病の賣藥尤も多し元來賣藥は毒にも藥にもならぬものを認可する方針にて花柳病藥は全般に劇藥を混せざれば奏功なきものなるを以て賣藥として之を許可する能はずされば假令其筋にて發賣を許す事となるも何等の功力なきものに對してのみ之を行ふ事なれば花柳病患者は新聞紙等の誇大なる廣告に惑はされ折角醫師に就いて根治すべきものを賣藥にて姑息療法をなし二期三期の重患に陷らざるやう用心肝要なり尙內部衞生局にても之等の出願に對しては認可を與へざる方針なりと

●白玉女郎の廢業

安うどんを立食したるを以て我が風聞子に素破拔かれて有名となりたる新町遊廓、宵春樓抱娼妓白玉事誠本名小澤はな（二二）は前借金二百圓を返濟して奇麗蘇張と足を洗ひ一昨日南大門發列車にて鄉里橫濱の父母の膝下に歸りたるがそんじよ其處等に誤落勝筋もあるべし

●大師報恩講執行

長谷川町本派本願寺に於ては今廿六日逮夜より二十九日中に至る三晝夜間宗祖大師報恩講執行後毎日朝午前八時日中午後二時逮夜午後七時に說教ある由因に從來同所主任敎師嚴常圓師は他に轉任し後任として靑山毅軒師來任したりと云ふ

●天狗連と淨瑠璃

當地淨瑠璃の師匠鶴澤才二世話方となり來月二三日の兩日壽座に於て大小天狗の藝較べをなす由にて當日は仁川よりも出席者多き筈なれば今より肩を凝らし居る人も少からずと

●不正醫院の取締

朝鮮內地に於ては賣藥行商人等が擅に醫院の看板を掲げ曖昧なる粉末を醫藥なりと稱し不正の利を占むるもの尠からず內部に於ては理事廳警察へ交涉の上此等不正醫院に對し嚴重取締をなす方針なり

●仁川內洞のボヤ 一昨夜午後九時頃仁川內洞元成根所有の空家より發火しいんでの事に大事に及ばんとせしが近隣の人々馳せ附けて消止むるを得たるが原因は右空家厠の側に藁灰を捨てしより風の爲め火を發せしものなるべしとなり

●水標橋畔のボヤ 一昨日午後六時中部水標橋洞韓人杜介石方の溫突より發火し既に大事に至らんとせしが折柄巡羅中の支那巡警三名は目早く認め最寄の人々と協力し消止めたり

●拾得傳馬船下渡 仁川海岸に於て過日の暴風雨の際拾得せし傳馬船は稅關工事部の所屬船と判明せしかば一昨日仁川署より下渡さる

●一昨夜の新町 遊廓の嫖客は七十八名此散財額四百二圓十四錢なりき

●仁川の玉突競技 仁川俱樂部にて來る廿八日玉突競技會を開催する筈

吉凶鏡

本町五丁目 三一館判斷

十一月廿六日舊十月十四日九紫大安庚寅たいら△一白●障礙起り易き日なり旅行金談相談契約等不整△二黑●音信の發受に付き間違起らん其外吉殊に仕官就職依賴相談等最も妙△三碧●家庭近親間に煩累あり詐謀詭計防ぐべし其外快心の日なり△四綠●概して盛運の日なり只人より無根の批評を受くることあり△五黃●意見偏固に過ぎ業務上及交際上失脚衝突あり△六白●協心同力の事吉其外不利不達の日なり舊常を守り他に馳する勿れ△七赤●改革更新の事良好證書印形の事注意すべし△八白●盛運なり依賴談合等効を擧ぐ誘奬に付き考ふべし△九紫●窮塞の日なり新事見合たるべし改易面白からず旅行凶右は概括的判斷なり各人格別に就ては直に同館の鑑定を請はる可し



◀平民文庫▶

▲花月の房江君が小泉三猿君と浮名を誤り唄ひ傳へられたるを憤慨して貴顯に待する云々との取消しを日々子に寄せたので玆に端なくも天下の物議を惹き起したが僕の察する所に依れば右取消し文は房江君が書いたものではなくて色男氣取りの誰れやらが書いて遣つたものゝ樣だ、夫れにしても其の方の意見では高等官は貴顯と思つてるのであらうか、夫れならば大した心得違ひである、二十年程も前には御一人の御眞影に唯貴顯の御肖像と書いてあつた位だ、然れば佐竹さんに聞いたつて統監閣下は貴顯の方とは云へぬ位は分明する、已に統監閣下が貴顯と云へぬとすれば朝鮮には其れは無い筈である、但し危險な方なら澤山ある（仁太郎）▲と長々しい投書が舞ひ込んだ何んにしても房江は一旦花月を引いてから神戶福原で船夫や火夫を對手に稼業して居たのだ中券へ出して置くのも勿体ない位なものですよ（係）▲益々極寒の候に入る各自火の用心を專らせられたい一つヂャンと來れば千圓二千圓と灰になるのだから（とんぼ）▲凍傷を未發に防ぐ良法はなきものにや召使の者の手や足やを見る度に不憫で痛々しくて堪りません御存じの方は當欄にて（靜江）▲西小門通り太平町寄りの大溝の修繕は出來上つたが彼れ程に立派にする位ならば彼の下の埋もつた泥や砂を序だから渫つてから石材を架設したら宜かつたらうにお役人のなさる事は何時でも此んな風である其の智や及ぶべくして其の愚や及ぶべからずである（太平洞人）▲度支部の廊下に海老茶袴に庇髮の年の比なら十七八の頗る美人が二十五日の午前中日向ボッコをして居たが豈夫に高永喜閣下のお茶汲み小間使ひではござるまい（出入商人）

●天氣豫報〔自廿五日午後六時至廿六日午後六時〕

北西の風晴

廿四日（華氏） 最低溫度 四七、八 最高溫度 一九、九

種各 洗濯石鹸 專門製造 販賣
用途
陸軍、鐵道、船舶、鑛山、水道湯屋、散髮、諸工業用
京城旭町二丁目 (電話九七三番)
朝日石鹸製造所

▲無料紹介欄▼

人事部

●求炊事女 年四十恰好のもの至急入用 本町一丁目官舍 桐原

●店員入用 十六七歲にて確實なる保證人有者 龍山京町古田米店(四八〇)

●下婢入用 十四五歲の下婢を求む餘暇には裁縫習字讀書諸禮生花等女子に必用なる敎育を施す氏名在社(四七九)

●求職 年廿六簿記に經驗あるもの至急職に就きたし 氏名在社(四八二)

●ボーイ入用 十五歲以上廿歲以下數名入用 南山町三 京城ホテル

●被雇たし 年三十五普通敎育あるもの鑛山事業に多大の趣味を有す如何なる危險も不厭 姓名在社(四八三)

●被雇度 年三十三才貨物取扱及稅關手續に經驗あり英語を解す商店又は會社に雇はれたし 氏名在社(四八五)

●女中入用 十五歲以上四十歲以下の上品なる女入用給料望次第保證人を要す(家庭小人數) 龍山老松町三四兒玉

●被雇度 年廿五寫眞術並に測量等に經驗有り 氏名在社(四八七)

物件部

●譲渡度 活版印刷機械及附屬品一切至急讓り渡たし委細面談 本社內 酒井

●貸家 本町通り目拔の場所にて貸家あり希望者は來談あれ 氏名在社(四七〇)

●貸家 南山町二丁目二階建十疊と三疊と總二階六疊二間總椽井戶物置湯殿付家賃面談 氏名在社(四七八)

●貸家 北部齋洞廿九統四に安價の貸家數間あり御希望の方は同所の內尾に就き問合せあれ

●古新聞 六月後の大阪朝日、大阪每日、京城日報七月後の朝鮮新報取揃原價の半額位にて讓受たし 氏名在社

廣告

龍山榮町
歐米新式 高等裁縫
田口洋服店
電話三一二番

龍山老松町
建築土工請負業 陸軍諸官衙御用達
磯口商店
電話一一九番

龍山若松町
島崎鐵工場
電話四四一番

龍山元町三丁目
長尾醫院
院長 醫學得業士 長尾乙二

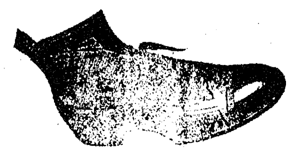
龍山元町二丁目
佐藤病院
電話一〇三番

宮內府 博物館 御用
古今美術 書畫表裝 金銀屛風襖洋式天井張
精密を旨とし大勉强仕候也
齋町二丁目
表具 松月堂
電話千〇〇三番

瑞西タバン時計會社 韓國代理販賣店
米國ウォルサム時計 米國アンソニヤ時計
獨逸國スカンジャ自轉車 韓國特約販賣店
時計卸商 仁川本町三丁目 喜多金光堂本店 電話七五〇番
時計卸小賣 京城本町二丁目 喜多金光堂支店 電話千十五番

明治廿年七月創立●
東京海上運送保險株式會社
京城代辦店 本町四 山口呉服店 電話九番
資本金一千萬圓● 事務所 京城本町二ノ三 電話一〇六〇番

●電話開通 八百三十五番●
唐津石炭 直輸入商
並ニ平壤無煙炭あり
京城太平町一丁目九五
南大門高等女學校裏通り
近藤商店



防寒用靴製造
ボックスカーフ製長靴 金十二圓
一枚皮深ゴム 金六圓
同 中深ゴム 金五圓
本町二丁目
富田製靴店
電話九百十九番

辯護士
特許辯理士
京城明治町二丁目(佛國敎會前)
岩田仙宗
電話三五四番

●品質純良の牛乳を得んとせば乳牛の食料に注意を要す弊場夙に此に留意し好良の食料を給す

●弊場搾取の牛乳を愛飲せらるゝ御諸君は最も滋養豐富風味佳良の牛乳を飲用し得らるべし

原料直輸入廉價調製各種木形新着
弊店の特色御注文品と否とに不拘材料は精選しスタイルは嶄新の粹を集め常に諸彦の御滿足を得候
●京龍間は御一報次第店員を派し地方は御一報次第見本帳御送附可仕候
深ゴム靴 特價 六圓五十錢
アミヒ靴 五圓五十錢
淺ゴム靴

京城本町一丁目(郵便局前)
東京 北村支店 店主 磯部廣吉

開業廣告
旭町一丁目歌舞伎座前北側
旅館 並高等御下宿 戎館
諸具新調し親切叮嚀を旨とし勉强仕候

賀川崎
電話六七三番

入院隨意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
中島醫院
院主醫學得業士 中島貞信

待春日 合のし

●●●滋養と牛乳●●●
純良 牛乳
京城東四軒町
岡野牧場
電話壹〇六九番
馬車配達
●●●衞生と消毒●●●

根炭 堅炭 堅薪 松薪 松炭 石炭
京城旭町四丁目(電話一九八番)
眞下大吉商店

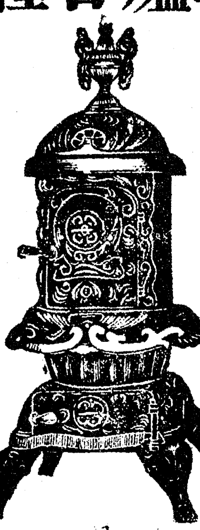
根炭 堅炭 松炭 石炭 堅薪 松薪
京城漢江通五丁目
直見商店
電話龍山二四〇番

朝日石鹸製造所

特約販賣 自製
漬物 味噌 醬油 製造元
京城本町五丁目
大上商店
(電話二五一番)
和洋酒、精酎、穀物麵類、銘茶、罐詰、乾物荒物、食料雜貨、ビール、米糀、塩辛、日本食鹽各種特約販賣御望に依り商品切手調進仕候

會席御料理 一人前
肴四品付 酒二本
金六十錢
すき燒其の外應御好
京城竹園町一丁目
遊樂樓
(元三遊樓跡)

綿わた綿ワタ
たやすくうります
ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋物類
京城明治町一丁目四ツ角
卸問屋 唐川商店
電話二六一番

廣告
暖爐各種

煙突取付並ニ煙突掃除大勉强
京城本町五丁目角一番戶 電四七一番
馬木勇
龍山山下町兵器廠官舍道入口 電三六四番
馬木支店

熱牛乳
[illegible]牧場

擴張廣告
今般拙者有名なるソンタクホテルの跡を引き受け改良に改良を加へ精々勉强仕候宴會其他の準備も整へ居り料理も御望に依りては至極廉價を以て御調進可仕候何卒御遊勞々御高來の程切に奉願上候
京城貞洞
ソンタクホテル
主人 ジ、ボエル
電話七三九

●梅毒患者の福音
●殊に梅毒三期患者に對して本院獨特の靈劑療法を行ひ如何なる難症と雖二週間以內に全治せしむ
內外科小兒科
●癩病に對しても最新の治療を行ふ
梅毒
癩病科
京城南大門外通り御成町
戶田病院
電話九三八

折箱製造元
京城明治町一丁目五十番戶
漢城病院下横へ入ル
箱信事 鳥山商店

內外科 小兒科 梅毒淋病
入院隨意
京城壽町三丁目
高井醫院
院長陸軍軍醫正 高井貞治
電話(二二六)

京城明治町一丁目
醫學士 佐佐木四方志
佐佐木醫院
(電話八一二番)

牛乳 純良 消毒 檢查濟
韓國畜產株式會社
南大門外(電話八八番)

入院隨意
南山町二丁目
松岡醫院
電話六七五番
各科診療

十八銀行
銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾萬圓
京城南大門通
株式會社 十八銀行 京城支店
(電話四二〇)

韓國 日本
本店 長崎市築町
支店 出張所
京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山
大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐
其他日本、韓國樞要地、及露領浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候(利息日步壹錢四厘)
長崎貯蓄銀行代理店
(十八銀行京城支店)

★株式會社 百三十銀行 韓國總支店
京城本町二丁目十五番戶 電話五十八番
資本金五百萬圓
頭取 松田清三郎
爲替取組先
畿內 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戶、平野、住吉、茨木、下市
東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松阪
東山道 彥根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、七尾、高崎
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豊岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 龍野、姬路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、鞆、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、下關、萩、徳山、小郡、長府、網干、牛窓、味野、岩見、岡山、田邊
南海道 串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、洲本、撫養、徳島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南
濟韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、群山、安東縣、晋州、尚州、馬山
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

日本郵船株式會社
仁川海岸通 電話三九番
貨物及船客取扱店
郡回漕店
瀛船出帆 仁川電話十番
●釜山、長崎、門司、神戶行 山東丸 十二月十九日午後三時出
●大連、太沽行 高砂丸 十二月廿一日正午時出
●大連、芝罘、秦皇島行 山東丸 十二月七日午前六時出
●大連行 酒田丸 十二月七日正午時出
●釜山出帆 元山、清津、浦鹽行 立神丸 十二月八日午後時出
御注意 御乘船ノ際ハ稅關波止場ヨリ本船迄送迎艀ニテ御送リ可申候送迎艀ハ本船出帆ノ五十分前ニ解纜ノ筈